別記様式第1号（第3条関係）

施設型給付費・地域型保育給付費等支給認定申請書

年　　月　　日

美瑛町長　様

保護者　住　　所　〒　　—
氏　　名
電話番号　　—
携帯番号　（父）　　—　　—
（母）　　—　　—

次のとおり、施設型給付費・地域型保育給付費に係る支給認定を申請します。

利用希望児童 ※申請に係る小学校就学前の子ども	（ふりがな） 氏　名	生年月日 個人番号	性別	障害者手帳等の有無
		年　月　日生	男・女	有・無 （　　）

利用希望施設名	第1希望	（希望理由）
	第2希望	（希望理由）
利用を希望する期間	年　月　日　から　年　月　日	
認定者番号	※既に支給認定を受けている場合に記入してください。	
保育の希望の有無	有：　保護者の労働又は疾病等の理由により、保育所等において保育の利用を希望する場合（幼稚園と併願の場合を含む）	
	無：　幼稚園等の利用を希望する場合（保育所等と併願の場合を除く）	

①利用希望児童の家庭の状況　（利用希望児童以外の同居している家族全員を記入願います）

（ふりがな） 氏　名	利用希望児童との続柄	生年月日 個人番号	性別	勤務先又は職業幼・保又は学校名等	障害者手帳等の有無	税情報等の提供に当たっての署名欄
		年　月　日生	男・女		有・無	美瑛町が施設型給付費・地域型給付費等の支給認定に必要な税情報（同一世帯者を含む）及び世帯情報を閲覧すること。また、その情報に基づき決定した利用者負担額（保育料）について、特定教育・保育施設等に対して提示することに同意 【保護者氏名】 ㊞
		年　月　日生	男・女		有・無	
		年　月　日生	男・女		有・無	
		年　月　日生	男・女		有・無	
		年　月　日生	男・女		有・無	
		年　月　日生	男・女		有・無	
生活保護の状況	適用なし　・　適用あり　（　　年　　月　　日　保護開始）					

②保育の利用を必要とする理由等

利用希望児童との続柄	必要とする理由
父・母・（　　）	□就労　□妊娠・出産　□疾病・障害　□介護等　□災害復旧　□求職活動　□就学　□その他 具体的な状況・理由 ・勤務先（　　）・就労時間（　　時～　　時まで）・就労日数（1ヶ月　　日間） ・疾病の状況など（　　）
父・母・（　　）	□就労　□妊娠・出産　□疾病・障害　□介護等　□災害復旧　□求職活動　□就学　□その他 具体的な状況・理由 ・勤務先（　　）・就労時間（　　時～　　時まで）・就労日数（1ヶ月　　日間） ・疾病の状況など（　　）
家庭の状況	□ひとり親家庭　□それ以外

希望する利用時間	利用曜日	利用時間
	曜日　～　曜日まで	時　～　時まで

・裏面「記入上の注意」をよく読んでから保護者欄と太枠の中を記入してください。　・字は楷書ではっきりと書いてください。

美瑛町記入欄	認定の可否	認定者番号	支給（入所）の可否	支給（利用）期間	入所施設（事業者）名
	可・否 （否とする理由） 年　月　日認定	認定区分等 1号・2号・3号 （標・短）（　）	可・否 （否とする理由）	自　年　月　日 至　年　月　日	□幼稚園　□保育所

記　入　上　の　注　意

この支給認定申請書は、保護者が次の点に注意し記入のうえ美瑛町役場（施設（幼稚園・保育所等）を経由して提出する場合は、入所を申し込んだ施設）に提出して下さい。なお、その家庭から2人以上の児童が同時に申請を行う場合は、それぞれの児童ごとに1枚の用紙を用いて下さい。

1. 「利用希望児童」の欄は、「氏名」にふりがなを付し、「性別」の欄は該当するものを○で囲んで下さい。
2. 「障害者手帳等の有無」の欄は、利用希望児童に係る障害者手帳（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害保健福祉手帳等）の有無について、該当するものを○で囲んで、（　）内に障害者手帳名を記入して下さい。
3. 「利用希望施設名」の欄は、希望する順位に従い施設（幼稚園・保育所等）名を記入し、また、その施設（幼稚園・保育所等）を希望する理由（例：既に兄弟が利用しているため、距離が近いため等）を記入して下さい。
4. 「利用を希望する期間」の欄は、小学校就学始期に達するまでのうち、施設（幼稚園・保育所等）の利用を希望する期間を記入して下さい。
5. 「認定者番号」の欄は、利用希望児童が既に施設型給付費・地域型保育給付費の支給認定を受けている場合は、当該児童に係る認定者番号を記入して下さい。
6. 「保育の希望の有無」の欄は、保育所等の保育の利用を希望する場合は、「有」を○で囲み、幼稚園を希望する場合は、「無」を○で囲んで下さい。
7. ①「利用希望児童の家庭の状況」の欄は、利用希望児童以外の児童の両親及び同居している親族等全員について記入するとともに、児童との続柄、世帯員の生年月日、性別は○で囲んで下さい。
   「勤務先又は職業、幼・保又は学校名等」の欄は、世帯員の勤務先、自営業であれば職業、幼稚園又は保育所等及び学校へ通っている場合は、施設名を記入して下さい。
   「障害者手帳等の有無」の欄は、身体障害者手帳、療育手帳、特別児童扶養手当の支給対象児、障害基礎年金の受給者の有無のついて該当するものを○で囲んで下さい。
8. 「税情報等の提供に当たってに署名欄」は、署名欄の記載の内容を確認のうえ、署名・捺印して下さい。
9. ②「保育の利用を必要とする理由等」の欄は、「保育の希望の有無」に「有」を○で囲んだ場合に記入して下さい。
   保育の認定基準は、次の表に掲げるような場合です。

保　育　の　認　定　基　準
保育の必要性の認定を受ける場合は、両親いずれも（両親と別居している場合には児童の面倒を見ている者）が次のいずれかの事情にある場合です。
（1）就労等（家庭外労働）　児童の保護者が家庭の外で仕事をすることが普通なので、その児童の保育ができない場合
（家庭内労働）児童の保護者が家庭で仕事をはなれて日常の家事以外の仕事をすることが普通なので、その児童の保育ができない場合
（2）妊娠・出産　児童の保護者が出産の前後のため、その児童の保育ができない場合
（3）疾病・障害　児童の保護者が病気、負傷、心身に障害があったりするので、その児童の保育ができない場合
（4）介護等　児童の家庭に介護が必要な高齢者や、長期にわたる病人、心身に障害のある人、小児慢性疾患に伴う看護が必要な兄弟姉妹がおり、保護者がいつもその同居又は長期入院・入所している親族の介護・看護にあたっているため、その児童の保育ができない場合
（5）災害復旧　火災や、風水害や、地震などの不幸があり、その家庭を失ったり、破損したため、その復旧の間、児童の保育ができない場合
（6）求職活動　児童の親が求職活動（起業準備を含む）を行っているため、その児童の保育ができない場合
（7）就学　児童の親が就学（職業訓練校等における職業訓練を含む）のため、その児童の保育ができない場合

※具体的な状況について、例：（1）に該当する場合は勤務先・就労時間・就労日数・通勤時間・経路・手段等、（2）では出産（予定）日や産後の母の状況等、（3）では傷病名や治療見込期間、障害の程度等、（4）では介護している高齢者の介護度や看護している病人の傷病名や治療見込期間等、（5）では災害の程度・復旧見込み期間等、（6）では求職活動状況等、（7）では就学先・就学期間・就学時間・就学日数等、□その他では具体的な状況を記入して下さい。

10. 「家庭の状況」の欄は、該当する□にチェックして下さい。
11. 「希望する利用時間」は、保育を利用したい曜日と時間を記入して下さい。

≪留意事項≫

支給認定（保育の必要性の認定）及び施設（幼稚園・保育所等）への入所については、
・保育の実施基準に該当しないため、希望する認定が受けられない場合
・希望者が多数いるため希望する施設に入所できない場合
・保育の実施基準の該当事由により利用期間の希望に添えない場合
がありますから、あらかじめご承知下さい。